

第 6 学年外国語活動学習指導案

学校名 竹原市立吉名学園
 指導者 T1 中野 愛
 T2 吉川 和生
 ALT Garrett Wilson

- 1 日 時 平成 31 年 1 月 31 日 (木)
- 2 学 年 第 6 学年 (18 名)
- 3 単元名 『オリジナルアルバムをつくろう』
We Can! 2 “My Best Memory”

4 単元について

○ 本単元では、前期課程の 6 年間で振り返り、心に残る思い出を文章に書いてアルバムにまとめ、友だちと読み合うことをねらいとしている。本単元で初めて「読むこと」を重点的に取り扱う。本校は今年度から義務教育学校としてスタートし、9 年生修了時のみ卒業証書授与式が行われる。そのため 6 年生は卒業アルバムを製作しない。そこで前期課程の修了を控えるこの時期に、小学校生活を振り返る英語版オリジナルアルバムを児童自身に製作させる。自分にとって特別な思い出がつまっている写真を添えて、オリジナルアルバムを作ることでこれまでの成長の記録を残したい。

懐かしい写真を見ながら思い出（～に行った・楽しんだ・見た・食べた・感想等）を伝えたり、友だちの話を聞いたりすることは、児童にとって興味のある活動である。さらに、やり取りしたことを記録として残し、多くの人が目にすることを考えると、心に残った思い出を書くことにも意欲がもてる。また、友だちが書いたものを何とか読もうとする姿が期待できる。取り扱う英語表現の面から言えば、2 学期単元の「My Summer Vacation」で初めて「過去のことを表す表現」を学習しており、本単元でも思い出を伝える場にふさわしい表現として、自然な形で再度活用させることが可能である。

○ 10 月に行った外国語活動のアンケート結果から、以下の 4 項目を取り上げる。

質問(第6学年)	計 18 人	とても あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
① 英語の文字(アルファベット)を読むことができます。	13 人	5 人	0	0	
② 英語を読む時には、単語や表現の意味を考えながら読んでいます。	12 人	6 人	0	0	
③ 英語を書く時には、単語の間を空けるなど、英語の書き方のきまりを守って書いています。	13 人	5 人	0	0	

① ②では「読むこと」に肯定的に答える児童が多いものの、30%の児童はまだ自信をもってできていないことが分かる。2 学期末単元の「I like my town.」では、町紹介の文を ALT に見せる前に友だちが書いた文を読み合った。やり取りや書くことを通して慣れ親しんだ表現を手掛かりに英語を読もうとする意欲はある。一方で、アルファベット

の識別に時間がかかったり、読めても意味が曖昧であったりする児童もいる。

③の「書くこと」についても肯定的に捉える児童は多い。手本を見ながら書き写す時や見直しの時には、書き方のきまりを常に意識させてきた。ただ、スペースの大きさが一文の中でも異なったり、自分でピリオドを付け忘れてたり、文字の高さが違ったりすることもまだ多い。

○ 指導にあたっては、次の2点に留意する。

1点目は、We can!教材のジングルを通してアルファベットの名称と音に慣れさせること、やり取りで使った表現を単語から文へ段階的に読ませることを単元を通して継続して行う。最終的には、友だちの書いた文章を読んで大体の意味をつかめるようにするため、前段階として教師の子どもの頃の思い出文を例に読み方を学べるようにしたい。児童に「書いてよかった」「読めた」ことを実感させるためにも、読んだ後には思い出文の内容に着目して感想を伝える活動も取り入れる。

2点目は、間違いが多く見られる書き方を掲示し、児童自身で確認して訂正できるようにしたい。また、本単元は、6年生末の単元であり、既習事項を生かして話す順序も自分で考えてやり取りをさせる。そのため、参考となる例文は提示するが、順番の定まった型は示さない。下書きの段階では、文の初めの部分だけを書いた1文ごとのシートを準備し、児童が必要なものを選んで書くようにする。伝えたいことが適切に伝わる文の組み立て方を意識させ、自分が書き溜めたものをもう一度見直し、清書につなげる。

5 単元目標

【コ】他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとする。

【慣】6年間の思い出について、伝えたい思いが伝わるように書く。

6年間の思い出について書かれている文を推測しながら読む。

【気】日本と外国の学校行事や習慣の共通点・相違点に気付く。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
他者の理解を確かめながら、自分が特に心に残っていることが伝わるように話そうとしている。	① 書き方のきまりに気を付けて書いている。 ② 基本的な表現で書かれた文を推測しながら読んでいる。	日本と外国の学校行事や習慣の共通点・相違点に気付いている。

7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	【目的】思い出アルバムをつくり、友だちが書いたものを読み合う。 【場面】小学校生活6年間の振り返り、特別な思い出を伝え合う。 【状況】総合的な学習の時間に作成する文集の一部に、英語版思い出アルバムを取り入れる。
------------------------	---

目指す発話例	A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my marathon. A: Marathon? Why? B: I enjoyed running. A: Was it hard? B: Yes, but it was fun. A: Good! I know you can run very fast. B: Thank you. I like running. What's your best memory?
思い出文の例	My best memory is my school trip. We went to Todaiji Temple. I saw the great statue. It was exciting.

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<u>What's your best memory?</u> <u>My best memory is ().</u> We went to (). We ate / saw / <u>bought</u> / <u>cooked</u> (). We enjoyed (). It was ().	行事名 School Trip, Field Trip, Drama Festival, Sports Day, Marathon, Swimming Meet など 状態・気持ち exciting, fun, delicious, great, hard など

9 単元計画（全8時間）

時	目標（◆），主なやり取り等（○）	評価規準・評価方法
1	◆学校行事についての話を聞き，日本と外国の学校行事の相違点・共通点に気付く。 ○ジングル・ワードサーチゲーム ○写真を見て，6年間の思い出を振り返り，行事名を知る。 ○登場人物の学校行事について聞き，分かったことを線で結ぶ。 We can! 2 p54, 55 ○低学年の頃の一つの思い出について簡単に話す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my sweet potato party. A: Sweet potato party? B: Yes. It was delicious. A: Sounds nice. </div>	【気】 ワークシート
2	◆低学年の思い出について，心に残っていることが伝わるように話す。 ○ジングル ○写真を見ながら行事名を読む。 ○どの学校行事のことを話しているかを聞く。 We can! 2 p52 ○small talk(低学年の思い出)	【意】 行動観察・ワークシート

	<p>行った場所や食べたこと、<u>楽しんだこと</u>などを入れて詳しく話す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my sweet potato party. A: Sweet potato party? B: Yes. <u>I enjoyed cooking.</u> It was delicious. A: Sounds nice.</p> </div> <p><input type="radio"/> 低学年の思い出について、必要なシートを選ぶ。後半部を書く。 (1文の中でのスペースの大きさ)</p>	
3	<p>◆ 中学年の思い出について、心に残っていることが伝わるように話す。</p> <p><input type="radio"/> ジングル・ワードサーチゲーム <input type="radio"/> ポインティングゲーム (行事名) <input type="radio"/> small talk (中学年の思い出)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school culture festival. A: School culture festival? Why? B: We went to Yoshina public hall. I enjoyed playing the taiko drum. A: Oh, great! B: It was hard, but it was fun. Thank you.</p> </div> <p><input type="radio"/> <u>感想を工夫して</u>話す。</p>	【意】 行動観察・ワークシート
4	<p>◆ 中学年の思い出について、書き方のきまりに気を付けて書く。</p> <p><input type="radio"/> ジングル <input type="radio"/> 写真を見ながら行事名を読む。 <input type="radio"/> small talk (中学年の思い出) <u>質問を入れて</u>やり取りする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school culture festival. A: School culture festival? Why? B: I enjoyed playing the taiko drum. A: Oh, great! <u>Was it fun?</u> B: Yes, but it was hard. Thank you. What's your best memory?</p> </div> <p><input type="radio"/> 中学年の思い出について、必要なシートを選ぶ。後半部 (第3時参照)を書く。(文字の高さ)</p>	【慣①】 行動観察・ワークシート
5	<p>◆ 高学年の思い出について、心に残っていることが伝わるように話す。</p> <p><input type="radio"/> ジングル <input type="radio"/> ポインティングゲーム (楽しんだ・食べた・行ったこと) <input type="radio"/> small talk (高学年の思い出)</p>	【意】 行動観察・ワークシート

	<p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school ekiden. A: Ekiden? Why? B: I enjoyed running with my friends. A: Oh, me too. Was it hard? B: Yes, but it was fun. A: Good! I know you can run very fast. B: Thank you. I like running.</p> <p>What's your best memory?</p> <p>○相手が伝えたことに対して感想や質問を入れてやり取りする。</p>	
6	<p>◆高学年の思い出について、書き方のきまりに気を付けて書く。</p> <p>○ジングル</p> <p>○写真を見ながら（楽しんだ・食べた・行ったこと）についての表現を読む。</p> <p>○small talk（高学年の思い出）</p> <p>○高学年の思い出について、必要なシートを選ぶ。後半部（第5時参照）を書く。（文字の高さ）</p>	<p>【慣①】 行動観察・ワークシート</p>
7	<p>◆6年間の思い出についての文を推測しながら読む。</p> <p>○small talk（小学校生活の思い出）</p> <p>○絵カードを見ながら「感想」に関する表現を読む。</p> <p>○先生の思い出文を読み、どの先生の思い出かを当てる。（1・2）</p>	<p>【慣②】 行動観察・ワークシート</p>
8 本 時	<p>◆6年間の思い出について友だちが書いた文を推測しながら読む。</p> <p>○small talk（小学校生活の思い出）</p> <p>○よく使われる写真・絵カードを見て、文字を読む。</p> <p>○先生の思い出文を読み、どの先生の思い出かを当てる。（3）</p> <p>○友だちの思い出文を読む。</p> <p>○思い出文を読んでメッセージを書いて渡す。</p> <div data-bbox="237 1364 761 1529" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>My best memory is my school trip. We went to Todaiji Temple. I saw the great statue. It was exciting.</p> </div>	<p>【慣②】 行動観察・ワークシート</p>

10 本時の計画（8 / 8時）

(1) 目標

基本的な表現で書かれた文を推測しながら読む。

評価規準

- ・友だちが書いた文を読み，大体の意味を捉えている。

(2) 準備物

電子黒板，写真・カード・ミニ黒板・ワークシート

(3) 展開

学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準・評価方法
<p>1 挨拶をする。</p> <p>2 small talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者のやり取りを聞く。 ・小学校生活の一番の思い出についてやり取りする。 <p style="text-align: center;">めあての確認</p> <p>3 既習の表現を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポインティング（2人で） ・カルタ取り (行事名・行先・楽しんだこと・食べたもの・感想) <p>4 教師の示す例文を推測しながら読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTの英語を聞く。 ・どの先生の思い出かをキーワードをもとに考える。 ・書かれた英文を読む。 	<p>T1・ALT: 相手を受け止めながらやり取りする例を見せる。</p> <p>全: 児童の様子を見ながら良さを評価したり，質問に応じたりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>友だちの思い出文を読み合おう。</p> </div> <p>ALT: 初めのアルファベットの名前と音を聞かせ，児童に予想させる。</p> <p>T2: 出てきた行事名や感想カードを整理して貼る。</p> <p>ALT: 文は見せずに，校内の先生の思い出について話す。</p> <p>T1: ・英文を配付し，読める語に○をさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを尋ね，どこに書かれているかを示させて全体で確認する。 ・分からないところはとばし，文字を手でたどりながら個人で読ませる。 ・全体で読み，どの先生か確認する。 	

	<p>My best memory is my goodbye party.</p> <p>I enjoyed eating and talking with my friends.</p> <p>We played bingo.</p> <p>We had a wonderful time.</p> <p>It was fun, but a little sad.</p>	
<p>5 友だちが書いた文を読み、メッセージを書く。</p>	<p>T1：4で学んだ読み方を生かして読むように伝え、誰のものかを考えさせる。</p> <p>行事名とその友だちを選んだ理由を書かせる。</p> <p>最後にメッセージを書くようにする。</p> <p>T2：児童の様子を見ながら必要な支援をする。</p>	<p>・友だちが書いた文を読み、大体の意味を捉えている。(慣②)</p>
	<p>(例)</p> <p>My best memory is my school trip.</p> <p>We went to Todaiji Temple.</p> <p>I saw the great statue.</p> <p>It was exciting.</p>	
<p>6 本時を振り返る。</p>	<p>ALT・T1：本時のねらいに沿って評価する。</p>	

1 1 板書例

My Best Memory

めあて 友だちの思い出文を読み合おう。

6年間の思い出

低	中	高
Entrance Ceremony	Drum Festival	Camp
Field Trip	Somen Nagashi	Drama Festival
Sweet potato	Cooking	School Trip

○
○
先生の
写真の

My best memory is my school trip.

We went to Todaiji Temple.

I saw the great statue.

It was exciting.